

まちのスケッチブック

市町村合併特集号

新世紀を迎え、日本社会は大きな転換期を迎えております。特に現在の地方自治体が置かれている状況を考えたときに、真の地方分権時代の到来を目指すには、市町村合併は避けて通れない課題となってきました。少子高齢化社会、情報化社会、国際社会が進展する中で、住民に一番身近なところで総合的な行政サービスを提供する地方自治体の役割が重要となってきました。市町村の区域は、約50年間ほとんど動いておりません。住民の生活圏の拡大に見合った見直しを行い、行政基盤を強化し、これまで以上に効率的に行財政運営を行えるように地方自治体の規模を拡大すべきであると考えます。日本社会のシステムが大きく変わりつつあることを考えると、世の中の大きな変化に対処しつつ、地域住民の方々が将来に対する夢を持ちながら安心して生活してゆけるようにするためにも市町村合併に真剣に取り組むとともに市町村合併を通じて改めて自分たちの街のあり方を検討しなければならぬと考えます。



泉佐野市議会議員 千代松 ちよまつ 大耕 28歳

あたらしいまちづくり 9

今回は7月25日(木)に河南町役場で行なわれました富田林市・太子町・河南町・千早赤坂村合併協議会を傍聴して参りました。合併協議会は、地方自治法及び市町村の合併の特例に関する法律に基づいて設置される法定の協議会で、合併の時期、新市町村の名称、合併の方式(新設合併・編入合併)、役所(庁舎)の位置、財産の取扱い、議員の定数及び任期の取扱い、など合併に関するあらゆる事項の協議や市町村建設計画(合併後のまちづくりの計画)の作成などを行います。富田林市・太子町・河南町・千早赤坂村合併協議会は、各市町村長、議会の代表、学識経験者などからなる委員30人と会長で構成されています。今回は第3回の協議会で委員全員の意見が出されました。さまざまな意見の中で一番の争点となったのが、「合併の時期」についてであります。通常、合併協議会を立ち上げてから合併に到るまで要する期間はだいたい平均で2〜3年ありますが、この協議会では来年4月合併(9ヶ月間の合併)を目途としておりますので、「合併の時期をもう少し先送りするべきではないか」といった慎重論が多くありました。各市町村長の温度差はあったものの合併に向けて取り組み前向きな意見が多く、地域社会の未来を真剣に考える方々の貴重な場面に接することができました。



河南町役場にて



合併協議会

お問い合わせ

泉佐野市松原2-5-31 TEL 58-1708 FAX 64-9478
 ホームページ <http://www3.ocn.ne.jp/~chiyo51/> メール chiyoma51@hotmail.com
 2002.8第13号 *「まちスケ」のバックナンバーが必要な方は連絡ください。

「住民とともに考える合併シンポ」

「平成の大合併」に住民はどう取り組むべきか？
～先進市町村の取組み事例から考える

第1回 講演会

講演 静岡大学 助教授 川瀬憲子氏
「市町村合併と自治体財政」
～静岡・清水合併の検証。

日時 平成14年8月23日(金)午後6時開場
6時30分開演～午後8時終了
場所 高石市民会館

第2回 シンポジウム

基調講演 さいたま市 総合政策部参事 田中義政氏
「100万都市合併の光と影」

// 米原町長 村西俊雄氏
「将来のまちづくり、住民みずから選択を」
～“住民投票”の成果。

パネルディスカッション

日時 平成14年8月30日(金)午後6時開場
6時30分開演～午後9時終了
場所 高石市民会館

主催“住民とともに考える合併シンポ”実行委員会

“住民とともに考える合併シンポ”実行委員会 発起人

高石市議会議員	阪口伸六	河内長野市議会議員	島田洋行
堺市議会議員	久保田一	寝屋川市議会議員	南部慶輔
大阪狭山市議会議員	西野栄	寝屋川市議会議員	広梅瀬利貴
和泉市議会議員	辻ひろみ	枚方市議会議員	田嶋貞良
和泉市議会議員	井坂善行	大東市議会議員	澤田真いじ
和泉市議会議員	金児和子	守口市議会議員	生島恭太
泉大津市議会議員	大橋一功	守口市議会議員	津嶋味一
岸和田市議会議員	メ野久寿喜	門真市議会議員	五宮本二
泉佐野市議会議員	千代松大耕	門真市議会議員	宮本孝裕
泉佐野市議会議員	赤坂敏明	島本町議会議員	川口恵美子
阪南市議会議員	土井達也	島本町議会議員	加藤京子
富田林市議会議員	吉年千寿子	箕面市議会議員	増田京子

(順不同)

★資料代として、各500円、2回共通で1000円。お申し込みは阪口伸六 (FAX)TEL 072-265-0653または、e-mail; sinroku@osaka.email.ne.jp まで。(席数の関係から、できるだけ事前予約願います。)